

むかいがおか

向丘地区

連合自治会だより

2025（令和7）年10月1日（水）発行

第11号

発行 向丘地区連合自治会
（川崎市宮前区平1-1-10 向丘出張所内）
発行人 石川 閣
編集人 白倉 栄志朗
事務局 宮前区役所 向丘出張所 地域振興担当
Tel.866-6461 / Fax.857-6453
E-mail:69muko@city.kawasaki.jp

令和7年度 向丘地区連合自治会総会を開催

令和7年5月8日(木)に向丘地区連合自治会総会を向丘出張所で開催し、来賓に齋藤正孝宮前区長、永田高訓宮前警察署長、飯田康行宮前消防署長をお招きしました。



総会では、「令和6年度事業報告、決算報告」、「令和7年度事業計画案、予算案」、「理事補充選出案」、のすべての議案が賛成多数で承認されました。

また、町内会長・自治会長を5年以上務められて退任した会長を対象に、永年勤続功労者表彰を行い、石川会長から感謝状と記念品が贈呈されました。

◇永年勤続功労者◇ ※敬称略、退任された会長
山口 あゆみ(向ヶ丘コーポビアンエーズ自治会)
森川 多供子(蔵敷自治会)

「向丘つながるサンデー2025」に600名が来場

令和7年5月18日（日）に「向丘つながるサンデー」が向丘地区連合自治会主催により向丘出張所で開かれました。

地域での出会いと交流の場を目的としたイベントに、地域の20団体（約100名）が参画し、コンサートを始め、親子体操、絵本読み聞かせ、ワークショップ、健康相談、地元野菜の販売などの催しが行われました。

子どもからご高齢の方まで約600名が来場し、多くの笑顔と交流であふれかえりました。



木質化された向丘出張所内で



向丘出張所の正面広場で



みんなでメロコス体操！
宮前区長も一緒に踊りました！

会長あいさつ 向丘地区連合自治会会長 石川 閣

笑顔で、元気で、地域の豊かなつながりへ！



向丘地区は地域コミュニティが元気です。「ひとはみんなのためにみんなはひとりのために」多世代が枠を超えて集い、心のよりどころとして支えあう居場所づくりを展開しています。宮前区の学

習会では、発災から災害後の行動や在宅避難を乗り越えるためには地域を支える、地域を守る町内会・自治会との絆の大切さ、重要性を学びました。あの阪神・淡路大震災では、がれきの下から助け出された方のうち、およそ8割の方が、家族や近所の住民などによって助け出されたそうです。「やっぱり地域を守って行こう、命を守って行こう、未来へ向けて」と強く感じました。

「笑う門には福来る」といいます。みんなが明るく元気で笑顔で住まう町、よりそい安全で安心なまちづくりへ取り組む向丘地区連合自治会の活動にご協力ください。

宮前区全町内・自治会連合会 学習会を開催

令和7年6月24日(火)に宮前区全町内・自治会連合会による学習会（テーマ：「ウチが避難所になる？」在宅避難について考える）が宮前区役所で開催されました。

当日は、自治会長など52名が参加。4名の講師から講演がありました。

◆講師：戒田洋一郎氏（宮前区役所危機管理担当課長）
「大地震時の活動」について

◆講師：川田和子氏（宮前区自主防災組織連絡協議会 会長・鷲ヶ峰西住宅自治会会長）

「在宅避難に向けた防災訓練」について

◆講師：堀田彰恵氏（川崎市看護協会会長）
江森亮太氏（聖マリアンナ医科大学病院救命センター主任看護師）

「在宅避難中に命を守る

～災害関連死を防ぐために～」について

◆講師：脇本靖子氏（川崎市男女共同参画センター館長）
「女性の視点から考える在宅避難における困りごとと日頃の備え」について

講演後、持田忠男氏（犬蔵小学校避難所運営会議委員長）をコーディネーターとしてパネルディスカッションを行いました。



～向丘の自然を未来へつなぐ～ 向丘地区の自然保護団体

平瀬川を活かしたまちづくり活動 平瀬川流域まちづくり協議会



平瀬川親水広場でのさくら祭り

平瀬川は宮前区の西端ヨネッティ付近から向丘地域を東に流れています。春には河岸が桜の回廊になり、アユも遡上し水鳥も遊ぶ癒しの散歩道となっています。かつて平瀬川はゴミも多い汚い川でしたが、1995年の河川改修を契機に、地域の人びとが「川を活かしたまちづくり」をテーマに、行政とも協力して様々な活動が始まり、1998年には「平瀬川流域まちづくり協議会」が発足しました。最近では、毎年4月のさくら祭り・稚鮎の放流会、6月の子どもたちによる川の生き物調査、7月に流域6地区での清掃活動等を行っています。さらに、平瀬川の源流域にあたるヨネッティ～菅生緑地間の市境尾根に「緑の回廊」構想を検討し、源流域の緑の保全と調和のとれたまちづくりに向けて行政との話し合いを進めています。

これからも、平瀬川を活かしたまちづくりに向けて多くの方々のご協力・参加をお願いします。

飛森谷戸の自然を守る会 会長 高木 一弘

飛森は正式には「とびもり」ですが地元での通称の「とんもり」で呼んでいます。1996年に発足した「飛森谷戸の自然を守る会」は、生田緑地・初山地区でみどりのボランティア活動を行っています。会の活動は毎月の第2日曜日午前9時からお昼頃までが定例の活動で、作業内容はごみ拾いを行って下草刈りや昆虫のいる畑や田んぼの整備を主に行っています。他に森の音楽会(年2回、これまでに47回実施)やゲンジホテルの保護活動を長年続けており、皆さんに親しまれています。

知覚動考(ともかくうごこう)と色々な処で知識を得たら、まずは体を動かして体験し、その後に活動内容を考える。ボランティア活動は先ず体を動かすことが大事です。皆さん是非ご参加ください。



飛森谷戸の自然を守る会の皆様

水沢森人の会 活動 24周年のあゆみ 水沢森人の会代表 星野 善一

北部市場に近い菅生緑地西地区の水沢の森では、2001年に「水沢森人の会」を発足。森の整備に里山の構成、造成地の整備から植栽を続け各ゾーンの維持管理を立上げて今年で24年に。委員会を構成し月一回の活動に。畑の維持、竹林の手入れを自主活動で行い、池の造成、ビオトープをつくるなどしながら維持管理を続け樹林整備で森を育てています。また周辺の農地も市の緑地拡大計画により森の一部となり、里山風景を含めた森としてひとつにまとまった景観になっています。



水沢の森で遊ぶ子どもたち

🔑 ～今後の主なイベントなど～ 🔑

◇『向丘ふくし・パーク祭り』

日時: 令和7年10月13日(月・祝)10時～14時
 場所: 東高根森林公園
 問合せ: 区社会福祉協議会 TEL856-5500

◇『宮前区民祭』

日時: 令和7年11月16日(日) 9時～15時
 場所: 宮前区役所周辺
 問合せ: 区総務課 TEL856-3123



※昨年の区民祭の様子

◇『すがお手つなぎまつり』

日時: 令和7年11月22日(土)10:00～14:00
 場所: 稗原小学校
 問合せ: 宮前市民館菅生分館 TEL977-4781

◇『向丘地区青少年美術展』

日時: 令和7年11月22日(土)13時～17時
 11月23日(日・祝) 9時～13時
 場所: 向丘小学校アリーナ
 問合せ: 向丘出張所 TEL866-6461



※昨年の青少年美術展の様子

◇『宮前区総合防災訓練』

日時: 令和7年11月30日(日)
 第1部 8:45～10:15 (避難所開設訓練)
 第2部 9:45～11:45 (体験型訓練、防災啓発)
 場所: 菅生中学校
 問合せ: 区危機管理担当 TEL856-3212

白倉栄志朗副会長が自治功労賞を受賞

令和7年2月7日(金)に、向丘地区連合自治会の白倉栄志朗副会長(南菅生自治会長)が、「川崎市自治功労賞」を受賞し、福田紀彦市長から賞状と記念品の贈呈を受けました。



令和7年度宮前区全町内・自治会連合会 対市要望を提出

宮前区全町内・自治会連合会は以下の要望を取りまとめ、川崎市に提出しました。⑥、⑦、⑧、⑨は向丘地区連合自治会の要望です。

- | | |
|--|---------------------------------|
| ①宮前区役所2階レストランみやまへの営業再開について | ⑤昭和医科大学鷺沼キャンパスの整備及び地域活性化の推進について |
| ②地域の防犯力向上を目的とした緊急的な補助金制度の新設等について | ⑥向丘出張所の機能強化について |
| ③東急田園都市線 宮前平駅に隣接する橋梁(尻手黒川線)の車両通過時の騒音低減について | ⑦新区役所・市民館・図書館へのアクセス向上について |
| ④鷺沼駅前の再開発を契機とした宮前区全体の発展について | ⑧坂道のところどころに椅子もしくは休憩用設備の設置について |
| | ⑨国際的なスフィア基準を目指した快適な避難所について |